

子ども未来局 平成24年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

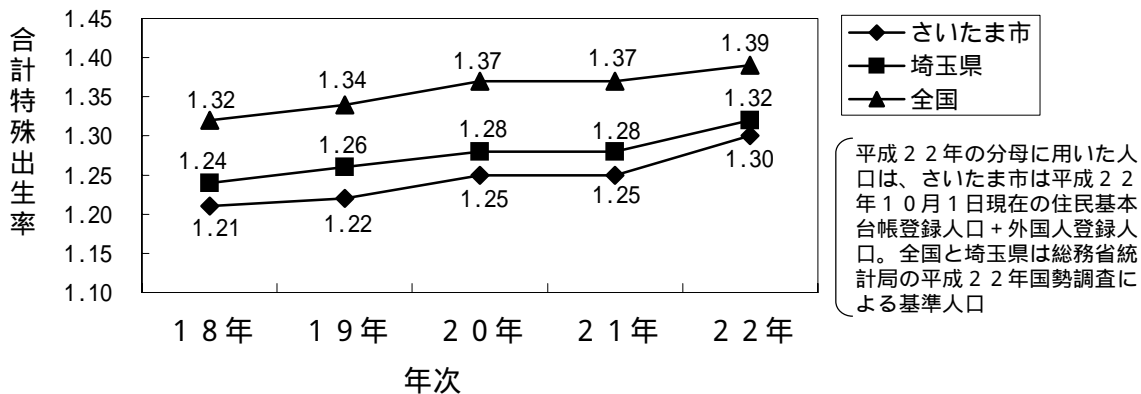
核家族化や都市化の進展、景気の低迷、就労環境の変化に加え、近隣関係の希薄化を背景に、子ども・青少年やその家族を取りまく環境が、厳しさを増している中、子ども・青少年、子育て家庭を社会全体で支援する施策に対する市民ニーズは、これまで以上に高まっており、市民・事業者・行政等が絆で結ばれた地域社会の実現を図る必要があります。

(1) すべての子ども・青少年が健やかに成長するために、相談支援体制の充実をはじめ、子育て家庭の様々なニーズに対応した多面的な厚みのあるサービスが望まれています。

また、子ども・青少年を持つ家庭が抱える様々な負担感を解消するために、親子がともに生活を楽しみ、育ち、育てられる喜びを感じることができるようになること。そして、社会全体で子育て家庭を支えることが必要です。

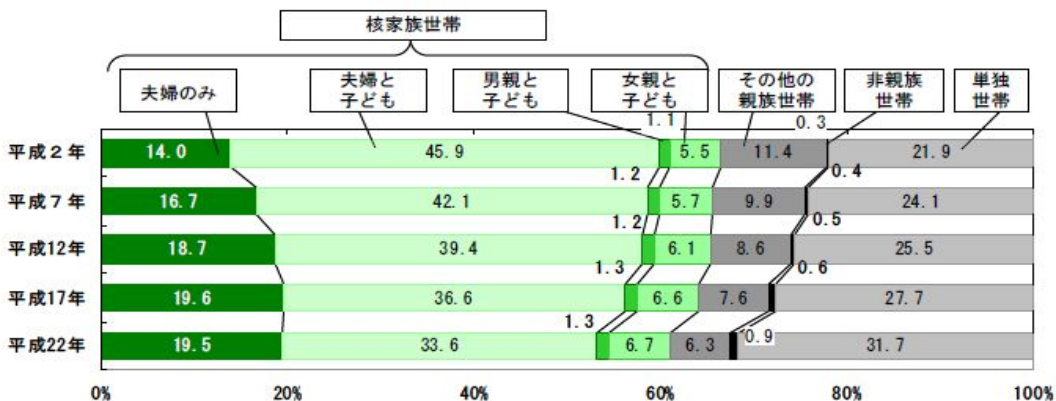
そのために、「さいたまキッズなCity大会宣言」を踏まえ、子ども・青少年が育つすべての家庭への支援策の充実を図ります。

【合計特殊出生率の推移】



資料：平成23年度版さいたま市保健統計

【世帯の家族類型】

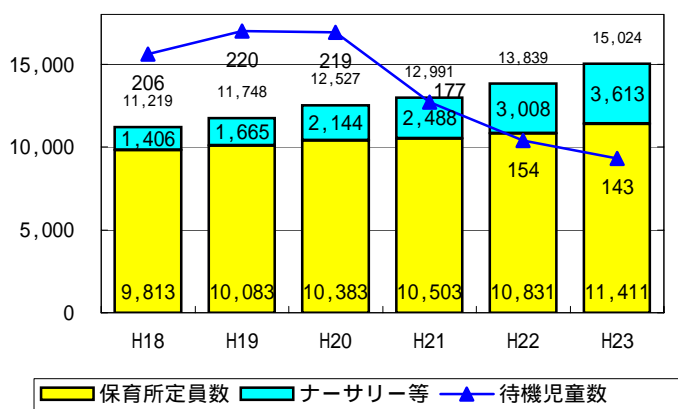


資料：国勢調査（平成12年までは旧浦和市、大宮市、与野市、岩槻市の合計数値）
 ※「男（女）親と子ども」世帯は、親の配偶関係や子どもの年齢に制限がなく、単身赴任などで同居していない場合なども含まれる。

(2) 少子化・都市化・核家族化の進行等、保護者の就労環境を含む社会環境の変化により、男性・女性が社会生活、家庭生活における責任を共有し、仕事と子育ての両立を推進することが必要とされています。

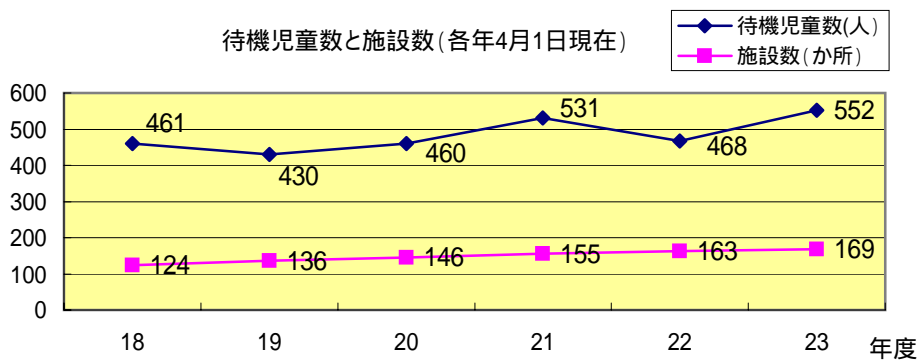
そのために、多様な保育サービスの提供や子育てしやすい就労の促進など、働きながら子育てをする環境整備と、働きながら子育てをしている家庭を支援する体制づくりを進めます。

【保育所、ナーサリールーム・家庭保育室の定員数と待機児童数の推移（各年4月）】

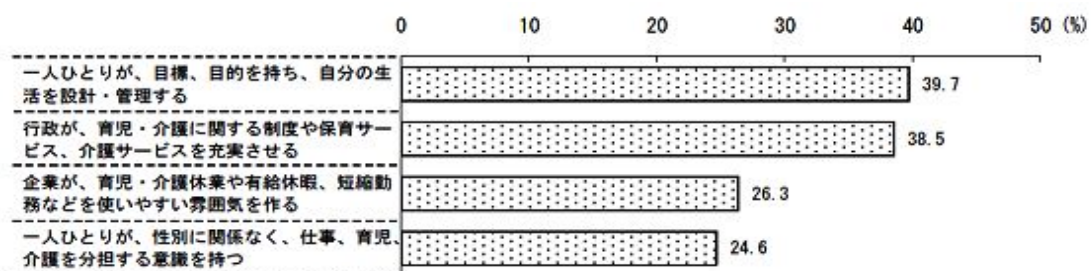


各年度の整備により、保育所とナーサリールーム・家庭保育室の定員は大幅に増加しているが、保育需要の増加に追いつかず、待機児童数は、それほど減少していない。

【放課後児童クラブ】



【ワーク・ライフ・バランス実現に必要なこと】

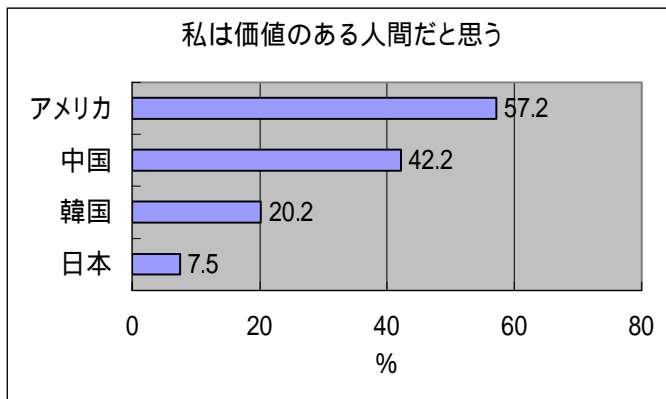


【資料：平成22年度さいたま市民意識調査】

(3) すべての子ども・青少年一人ひとりが、個性を活かし、健やかにゆとりを持って成長するためには、子ども・青少年の視点に立って、子ども・青少年が一人の人間として認められ、尊重される環境づくりを進める必要があります。

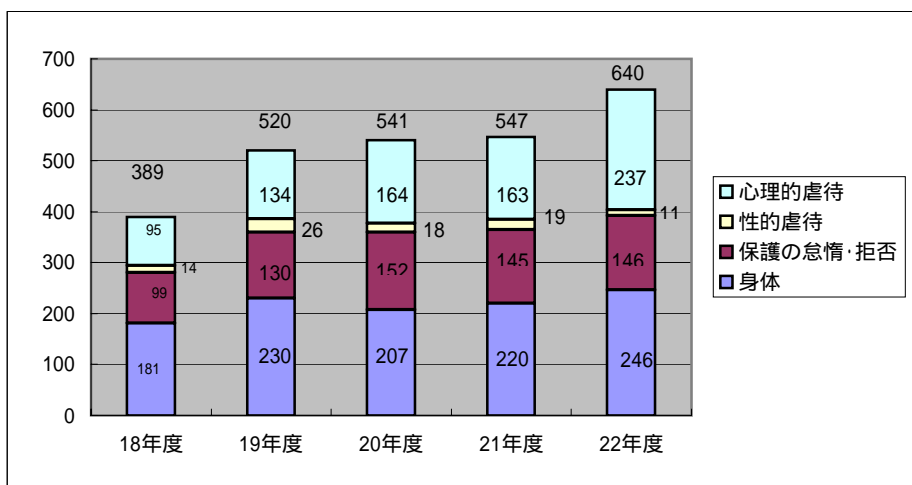
そのために、援助を必要とする子どもの安定した生活の保障と自立の支援を進め、子ども・青少年が本来持っている自らを育もうとする力を伸ばすとともに、子ども・青少年の人権を尊重し、彼らが伸び伸びと心豊かに成長できる社会づくりを進めます。

さらに、子ども・青少年が自己肯定感を養い、自己実現を図るため、主体的に社会参画できる場と時を行政が提供することにより、創造力と参画意欲にあふれる次世代の人づくりを進めます。



(財)日本青少年研究所の「高校生の心と体の健康に関する調査」
(2011年2月)

【児童相談所における児童虐待相談件数】



2. 基本方針・施策体系別主要事業

「しあわせ倍増プラン2009」に掲げる重点事業・関連事業や「さいたま子ども・青少年希望プラン」に掲げる重点プログラムなどの主要事業を着実に推進することにより、すべての子ども・青少年、子育て家庭を社会全体で支援する体制づくりを進め、「子育てしやすいまち、若い力の育つまち」の実現を目指します。

(1) 子ども・青少年が育つすべての家庭への支援策の充実を図ります。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
1	総 子	(仮称)さいたま市子ども総合センター整備事業 〔子ども総合センター開設準備室〕	1,322 (1,322)	78,376 (33,376)	子ども・家庭をとりまく課題に総合的に取り組み、子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する、さいたま市らしさを生かした中核施設、(仮称)さいたま市子ども総合センターの整備
2	拡 子	ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業 〔子育て支援課〕	18,151 (10,511)	13,205 (7,005)	ひとり親家庭等の就業・自立を促進するため、就業支援講習会を拡充し、より就業に結びつく可能性の高い技能取得のための講習会「ホームヘルパー2級養成講習会」を新たに実施
3	拡 総 し 子	子育て支援センター事業 〔子育て支援課〕	154,820 (82,575)	341,471 (127,286)	単独型子育て支援センター新規開所に伴う委託料を拡充
4	行 子	幼児教育のあり方検討事業 〔幼児政策課〕	2,700 (2,700)	4,400 (4,400)	「さいたま市教育総合ビジョン」に基づく「幼児教育のあり方」の検討
5	子	私立幼稚園助成事業 〔幼児政策課〕	331,847 (331,847)	293,422 (293,422)	私立幼稚園教育を支援する、幼稚園の運営に対する助成
6	子	幼稚園就園奨励事業 〔幼児政策課〕	2,330,399 (1,969,399)	2,061,322 (1,764,470)	子どもを幼稚園に就園させる保護者の経済的負担を軽減するための助成

〔区分〕 新... 新規事業 拡... 拡大事業 総... 総合振興計画(新実施計画)事業 し... しあわせ倍増プラン2009事業
行... 行財政改革推進プラン2010事業 防... 防災、環境・エネルギー対策 高... 高齢者支援 子... 子育て支援

(2) 仕事と育児の両立支援のための環境整備を推進します。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
7	総 し 子	ワーク・ライフ・バ ランス(WLB)推進事 業 〔子育て企画課〕 〔子育て支援課〕	2,520 (2,520)	3,000 (3,000)	子育て家庭におけるワーク・ライフ・バ ランスを推進するため、父子健康手帳の配布等 を実施
8	拡 総 し 行 子	放課後児童健全育成事 業 〔青少年育成課〕	1,641,367 (1,264,101)	1,465,529 (1,117,334)	民設クラブ支援の強化、新規開設、規模拡大 により、待機児童ゼロプロジェクトを推進
9	総 子	特別支援学校放課後児 童対策事業 〔青少年育成課〕	39,632 (39,632)	44,635 (44,635)	さいたま市在住の特別支援学校等に通学する 児童が入所している特別支援学校放課後児童 クラブに対し、人件費、家賃等を助成
10	拡 総 し 心 子	保育所の新設整備事業 〔幼児政策課〕	1,554,045 (120,912)	1,259,231 (114,374)	保育所待機児童の解消を図るため、保育需要 の高い地域に認可保育所を整備
11	拡 し 心 子	民間保育所等運営事業 〔保育課〕	8,192,524 (4,189,464)	7,280,755 (3,662,560)	整備された認可保育所に対して、運営経費等 を支給
12	拡 総 し 心 子	ナーサリールーム・家 庭保育室事業 〔保育課〕	2,181,110 (2,180,990)	1,966,412 (1,966,304)	保育所待機児童の解消を図るため、ナーサリ ールーム・家庭保育室を整備し、運営経費等 を支給

〔区分〕 新 ... 新規事業 拡 ... 拡大事業 総 ... 総合振興計画(新実施計画)事業 し ... しあわせ倍増プラン2009事業
行 ... 行財政改革推進プラン2010事業 防 ... 防災、環境・エネルギー対策 高 ... 高齢者支援 子 ... 子育て支援

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
13	子	(仮称)大宮駅西口第四地区複合施設整備事業 〔幼児政策課〕	1,314,607 (274,607)	708,465 (183,465)	さいたま市大宮駅西口第四地区土地区画整理事業地内の公共用地に、保育・子育てを中心とした(仮称)大宮駅西口第四地区複合施設を整備

(3) 子ども・青少年の人権が尊重され、のびのびと心豊かに成長できる社会づくりを推進します

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
14	総 し 子	児童虐待防止対策事業 〔子育て支援課〕 〔児童相談所〕	106,744 (62,366)	105,351 (59,320)	職員の専門性を高める研修や相談体制等を強化し、児童虐待の発生予防から早期発見・早期対応、家族の再統合に至るまで、切れ目のない支援を実施
15	新 子	子どもの社会参画推進事業 〔子育て企画課〕	5,000 (5,000)	0 (0)	子どもがつくるまち事業を展開
16	総 子	青少年健全育成事業 〔青少年育成課〕	63,981 (63,937)	68,075 (68,031)	青少年向けの催し等を実施し、青少年の健全育成を推進
17	総 子	発達障害児支援事業 〔総務課(ひまわり)〕	13,978 (0)	13,901 (0)	発達障害のある幼児及び児童が地域生活を送ることができるよう、発達障害児の診断、検査、発達支援等を実施し、有効的な支援体制及び支援方法等を関係者に普及

〔区分〕 新 ... 新規事業 拡 ... 拡大事業 総 ... 総合振興計画(新実施計画)事業 し ... しあわせ倍増プラン2009事業
行 ... 行財政改革推進プラン2010事業 防 ... 防災、環境・エネルギー対策 高 ... 高齢者支援 子 ... 子育て支援

3. 行財政改革への取組

(1) 「さいたま子ども・青少年希望プラン」の進捗管理

子ども・青少年希望プランの進行管理を推進することにより、子ども未来局を中心に、子ども・青少年施策について、あるべき姿（目標）に向かい、日常業務の中で常に見直しを行う姿勢を浸透させます。

(2) 用務業務等の委託による業務効率化

公立保育園の用務業務・給食調理業務の民間委託を推進し、効果的、効率的な管理運営を図ります。

(3) 既存事業の見直しによるコスト削減の取組

既存事業の見直しによるコスト削減額	56,310 千円
-------------------	-----------

子育て支援センター（単独型）・のびのびルームにおける保険料について見直しを行います。

さいたま子育てWEBの再構築により、保守管理費の削減に努めます。

放課後チャレンジスクールの研修における外部講師へ依頼する回数を見直します。

里親募集の啓発に関し委託業務を廃止し、職員で対応することにし、経費削減に努めます。

幼児教育のあり方方針作成業務委託費の内容を見直します。